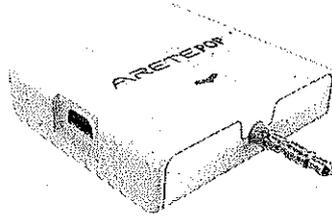


ア
エ
ム
エ

ポケットサイズのRFIDリーダーライター

韓国PHSYC社製 スマホに簡単装着

エム・アールエフ(東京都千代田区)は、スマートフォンやタブレット端末に簡単装着できる韓国PHSYC



「ARETE POP」

CHIPS社製のポケットサイズのRFIDリーダーライター「ARETE POP」の販売を開始した。ほとんどのアップルiOSとグーグル アンドロイドデバイスと互換する(iOS6.0、アンドロイド2.3.3以上)。スマホやタブレット端末のヘッドホンジャックに挿し、アプリケーションを再生することで、UHFRFIDリーダーライター機能を実現する。

従来のハンディ型リーダーシステムの構築では、無線

リーダーは、BluetoothなどPANを利用して携帯端末と接続する必要があったのに比較し、簡易な機能構築が可能。ARETE POPは、従来のハンディ型ミニナルのような業務用製品と比べて非常に小型軽量で、コンパクトなバッテリーを搭載。アパレル・小売業、流通・物流、図書館などの業種業務で手軽にUHFRFIDが活用できる。

通常、UHFRFID

プロトコルおよびEPCプロトコルに精通した技術者がリーダーライター機器を開発設計するプロセスを必要としたが、ARETE POPでは、アプリケーションに関するソフトウェア開発だけでRFIDタグ利用システムインテグレーションが可能となる。

ISO18000-6C EPCグローバルクラス1Gen2と互換性があり、ポケットサイズながら

約15cmの距離のUHFRFIDタグを読み取り可能(タグの種類や使用環境により異なる)。特定小電力機器の総務省型式認定取得済みのため、電波法による利用申請が不要。

今回のARETE POPを含め、PHSYC社製RFID製品の販売目標として、2年後に2億円、5年後に6億円を予定する。

このため「これまで技術的な障壁が要因でRFIDタグを利用し切れなかった顧客の需要を呼び起こし、UHFRFIDの市場活性化に貢献することを期待している(同社)」という。

EM・アールエフは、PHSYC社と国内代理店契約を締結し、これまでに同社製のUHFRFIDリーダーライターモジュール(PRM92J200E)やアンテナを販売してきた。